

クルーズ船による入国時の審査の見直し

現在、クルーズ船での入国時でも
様々な審査手続きを経る必要がある。



指紋採取
顔写真
パスポート手交



ちょっとしかないのに…

船から降りるだけで
長い時間がかかってしまう

(改革の方向性)

到着前に入国
手続きができる
ようにする

パスポートなしで
下船できる
ようにする

指紋採取の
省略を検討



高度外国人材の活用

高度な外国人材が日本で活躍しやすくするため、以下のような取組みを行う。



（現行）高度外国人材の家族の入国のための手続きに時間がかかっている場合がある。

本人と同様に家族も迅速に入国のための手続きができるようにする！

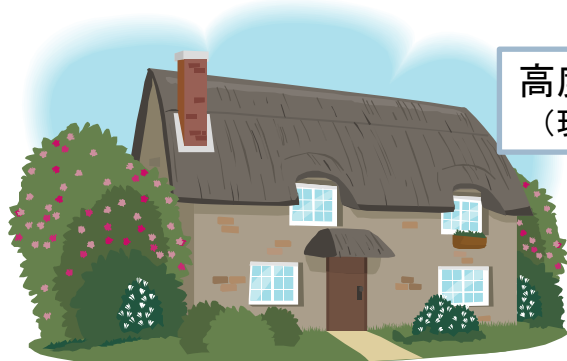
家族の入国がよりスムーズになり、



内部異動が頻繁にある日本の企業で勤務するケース
（現行）「人文知識・国際業務」「技能」など
在留資格に応じた職種にしか就けない

「総合職」に適した在留資格を創設する！

より柔軟に働けるようになって、



高度外国人材として永住許可を取得するケース
（現行）永住許可を得るには最短でも5年かかる

永住許可に要する在留歴を短縮する！

より長く活躍することができるようになる。

コンテナ輸送における通行許可基準の統一

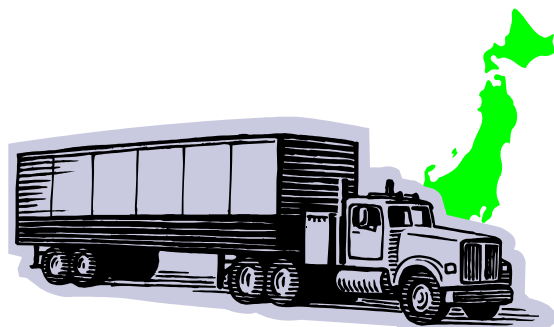
現在、トレーラーの重さの制限には積んでいる荷物の種類によって差が生じている。



輸出入貨物の輸送

最大積載：30.48トン

※エアサスの装着が条件



国内貨物の輸送

最大積載：24.00トン

国内貨物は一度に運べる
貨物量が少なく、不利



(改革の方向性)

積んでいる荷物の種類に関わらず
同じ重さまで積めるように基準を統一